

第5回 大阪市ICT戦略本部会議 会議要旨

1. 日 時 令和4年4月26日(火) 15:00~16:00

2. 場 所 大阪市役所本庁舎5階特別会議室及びWeb会議

3. 出席者

<大阪市ICT戦略本部 本部長、副本部長、本部員等>

松井市長、朝川副市長、本屋副首都推進局長、花田市政改革室長、鶴見デジタル統括室長、吉村総務局長、西川都市交通局長、前田北区長、末村住之江区長、丸尾政策企画室長、長沢危機管理監、岡本経済戦略局長、中野中央卸売市場長、西原市民局長、阿形財政局長、宮本契約管財局長、角田大阪都市計画局長、寺本計画調整局長、坂田福祉局長、新谷健康局長、佐藤こども青少年局長、堀井環境局長、上村都市整備局長、渡瀬建設局長、丸山大阪港湾局長、馬場会計室長、谷川水道局長、三木教育次長、高橋行政委員会事務局長

4. 議題

- (1) 大阪市ICT戦略アクションプラン 2021年度の取組実績
- (2) 大阪市ICT戦略アクションプランの改訂
- (3) 大阪市DX戦略の基本的な考え方「Re-Design おおさか」の策定
- (4) 大阪市DX戦略の推進に向けた当面の取組
- (5) 大阪市システム刷新計画・システム標準化対応

5. 議事要旨

- (1) デジタル統括室から「4.議題(1)~(5)」について説明し、了承された。
- (2) 意見等の概要は次のとおり。
 - 区役所は市民にとって最も身近な行政機関であり、DXによって市民サービスの向上を実感していただくことが重要である。
 - デジタル統括室は司令塔としてDX関連予算の確保や体制構築を推進してほしい
 - 国のデジタル推進委員の活用について検討すること。
 - 単にICTを導入するのではなく、しっかりと業務見直しを行い、新しいシステムに変えていくことが重要であり、そのための投資は進めていくべき。
 - DXを推進する中で業務を抜本的に見直し、デジタル化されていない職員の旅費の精算や予算編成事務等、非合理的な仕事は合理的に業務を行い、働き方改革にも繋げること。
 - 各所属長自らが明確にめざすべき姿を示したうえで、部下職員と共有し、所属全体でDXを推進し、全市をあげて市民のQoLと都市力の向上につながるような、成果をあげることを期待したい。

- 国において進めるシステム標準化は、人口減少社会を見据え今後の住民サービスを考えると、本市もしっかりと対応することが重要であり、本市が達成できない課題があれば、確実に解消されるよう、国に強く要望していくべき。

6. 会議資料 第5回大阪市ICT戦略本部会議資料